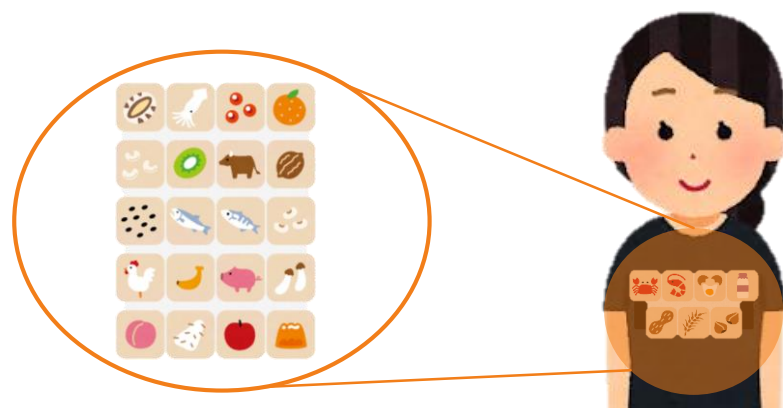


高齢者、持病・アレルギーがある方の周知
みんなに知ってもらうために

周知の仕方

持病・アレルギーがある方は、周囲の人に知らせる必要があります。アレルギーの原因などをメモにまとめて持っておくと周囲に知らせる時に役立ちます。

避難生活では「アレルギーの原因食材」と「食べてしまったらどうなるのか」を、周囲の人に早めに伝えるようにしましょう。



処方薬には情報も！

服用中の薬は医師と相談し、可能なら予備分も入手しておきましょう。

また薬の名前、用法用量も正確に把握しておくことも大切です。

お薬手帳や処方シールなどを携帯電話で撮影して保存しておいたり、薬の検索や服用を管理できるアプリを活用するのもいいでしょう。



いざという時の連絡先一覧

★電話がつながりにくい時の安否確認

災害用伝言ダイヤル「171」

録音方法：171 → 音声ガイダンスに従い1 → 自宅などの電話番号（市外局番から）
→ 伝言を入れる

再生方法：171 → 音声ガイダンスに従い2 → 自宅などの電話番号（市外局番から）
→ 伝言を聞く

★防災関係機関などの連絡先

機 関 名	電 話 番 号
留萌市役所（総務課危機対策係）	0164-56-5005
留萌消防組合留萌消防署	0164-42-2211
留萌警察署	0164-42-0110
留萌市立病院	0164-49-1011
留萌市役所 上下水道課（上水道について）	0164-42-5151
留萌市役所 上下水道課（下水道について）	0164-42-2049
北海道電力 留萌ネットワークセンター （電気について）	0120-060-174

MEMO